

松本地区社保協ニュース <17-1>

2017年5月31日(水) 松本地区社会保障推進協議会
<事務局>松本市巾上10-5 田中ビルA棟3階 中信民医連事務センター1階
TEL 0263-37-5427・FAX 0263-35-5517 E-mail:matsu-syaho@chushin-miniren.gr.jp

松本地区社保協 2017年度総会開催(5/29) 諸制度の改善めざし、新体制で活動開始!



松本地区社保協は、さる5月29日4年ぶりに総会を開催し、社会保障制度が大改悪される中、それに抗して制度の改善めざし、活動を強化しようと新年度方針等を決定しました。

総会には、加盟の9団体17名が参加。開会のあいさつをした久田会長は、会長の所属団体である民商の会員に対する国保税等の取り立て、財産等の差し押さえが一層厳しくなっていると紹介があり、松本地区社保協活動の強化を訴えました。

続いて、倉科事務局長が前総会以降の活動報告と決算報告、事務局の湯浅さんから2017年度活動方針案と予算案、規約の一部改正が提案され、協議しました。

討論の中で、「国保税の引き上げに抗議し、不服審査をした。松本市では 国保の不服審査は初めて。松本市の対応は



丁寧で、いろいろ勉強にもなった」「塩尻協立病院のSWから国保税の滞納への取り立てで、人権無視の対応があると相談があった」「(生健会)「一昨年全県的に国保の短期保険証で来院した患者さんの調査をした。生活保護基準以下の方も多く、深刻な実態が明らか



かにされた。また患者対応上で職員への啓発にもなった」「(松本協立病院)「医療的ケアをしている患児を取り巻く状況は大変で、医療面も教育面でも社会的サポートが遅れている。社保協に結集して、要求実現に向け頑張りたい」「(ちごちごの会)「住宅保障は、福祉向上の課題。公的住宅保障は色々問題を抱えている」「(生健会等)など、各団体から深刻な事例が報告され、地区社保協としての活動の強化を確認しました。



討論のあと、提案された議案の採決を行い、全会一致で承認しました。続いて事務局長の交代人事を含めた次期役員選出議案が提案され、全会一致で承認しました。選出された湯浅新事務局長は、閉会の挨拶をかね、今後の活動への抱負が語りました。

総会で選出した役員名簿(任期は2年間)よろしくお願ひします。

会長：久保田真(松本民商)、副会長：三村功(中信勤医協)、御子柴耕也(地区労連)、事務局長：湯浅健夫(中信勤医協)、

幹事：小林幸代(新婦人)、吉越謙一(中信民医労)、大澤万里(健康友の会)、中島幸子(生健会)、(年金者組合)

監査：太田瑞穂(ちごちごの会)、堀内正勝(借地)